

第3回

アンシャンテ チャリティコンサート

～小児がんの子どもたちの笑顔のために～

2017. 2. 25 土

第1部

みずほフィルハーモニー 弦楽アンサンブル



- 指揮：西田 史朗
- 演奏曲
・ ドボルザーク
弦楽セレナーデより

2001年、第一勧業銀行・富士銀行・日本興業銀行の三行合併に伴い発足したみずほグループの管弦楽団。年2回定期演奏会を実施、2016年6月に第30回記念公演をサントリーホールで行った。今回は、弦楽パート有志による演奏。

藤沼哲朗 (Tetsuro Funjinuma)



- 演奏曲
・ musica proibita
(禁じられた音楽)
・ tu ca nun chiane
(泣かないお前)
・ You'll Never Walk Alone

99年太陽カンツォーネコンクール準優勝。
ロンドンロイヤルアルバートホール、ガラコンサート(ダイアナ妃主催英国赤十字)に出演等 Milano, London, 東京でのチャリティコンサート活動多数。

第2部

サーカス

- 演奏曲
・ ミスター・サマータイム
・ アメリカン・フィーリング
・ はじまりのコラソン



親子世代で奏でる
ハーモニーワールド!

Circus
We Love Harmony!

1978年『ミスター・サマータイム』、1979年『アメリカン・フィーリング』が大ヒットし、日本の音楽界に颯爽とデビューする。それまでになかった男女二人ずつのユニークなヴォーカル・グループとして誕生。その後メンバーチェンジを経て、現在の新しいサーカスとなる。洗練された完成度の高いハーモニーは各方面より高い評価をもって迎えられている。

これまでも全国各地でのコンサートを中心に活動し、服部克久、前田憲男のもと数多くのオーケストラとも共演し、万博や様々なイベントでハートフルなハーモニーを聴かせてきた。2011年5月にはニューヨークの「JAPAN DAY」から招聘され、セントラルパーク内の野外ステージでライブを行うなど国内外で多くの聴衆を魅了する。2013年3月に若い2人のメンバーが新加入。デビュー35周年の記念アルバム「We Love Harmony!」そして、80年代のJPOPの名曲をサーカス流にカバーしたCD「The Reborn Songs ~ 80'sハーモニー~」をリリース。2015年にサーカスの新企画 CD< POP STEP シリーズ>の第1弾「POP STEP JAZZ」を、2016年5月に第2弾「POP STEP BOSSA」をリリースし、東京・名古屋・大阪のライブツアーを行う。

司会 伊勢みずほ



B S N新潟放送アナウンサーを経てフリーアナウンサーへ。BSNテレビ「水曜見ナイト」メインキャスターなどのレギュラー番組を多数担当。2015年乳がん発症以来、関連する啓蒙活動に積極参加をする。ゴールドリボンネットワーク・チャリティコンサート司会やリレー・フォー・ライフ2016の実行委員長をつとめる。

2017 ミス・インターナショナル



ゲスト

ゴールドリボンネットワークのサポーターとして活躍をされている歴代の日本メンバー。2016年の秋の選考会を経て選ばれたミス・準ミスが応援にかけつけてくださいます。

会 場：第一生命ホール (晴海トリトンスクエア内) 東京都中央区晴海1-8-9

開 演：14:30 (開場：14:00) 全席自由

チケット：¥3,000 トリトンアーツ・チケットデスク
(平日 11:00 ~ 18:00) Tel.03-3532-5702

主催：アンシャンテ・チャリティコンサート実行委員会 共催：認定NPO法人 トリトン・アーツ・ネットワーク / 第一生命ホール

後援：アフラック 協賛：東京新橋ロータリークラブ みずほフィルハーモニー

お問い合わせ：アンシャンテ・チャリティコンサート事務局 contact@pluswan.info

アンシャンテ・チャリティコンサート開催にあたって

「アンシャンテ・チャリティコンサート」はこのたび第3回を迎える運びとなりました。今回は、第1部では、昨年同様、藤沼哲朗氏のテノール独唱とみずほフィル弦楽アンサンブルの演奏をお聴きいただき、第2部では、魅惑のヴォーカル・グループ「サーカス」の演奏をお楽しみいただきます。サーカスの皆様には、お忙しい中このコンサートの趣旨に賛同して快く出演をお引き受けいただき心よりお礼申しあげます。また、今回も共催をいただく第一生命ホール様、後援のアフラック様、協賛の東京新橋ロータリークラブ様、みずほフィルハーモニー様にこの場を借りて厚くお礼申しあげます。今回も「小児がんの子ども達に笑顔を」という思いを込めて、みんなで楽しい演奏会にしていきたいと思います。

「アンシャンテ・チャリティコンサート実行委員会 代表 金澤 洋



チャリティ対象先 GOLD RIBBON NETWORK

認定 NPO 法人 ゴールドリボン・ネットワーク

子どもたちの可能性の追求を阻むものの一つに「病い」があります。

そして、その「病い」の筆頭が「小児がん」です。

小児がんは、年間 2,000 ～ 2,500 人の子ども達が新たに罹患しています。

40年前までは日本でも不治の病とされた小児がんですが、今では小児がん全体の生存率は 70%～80%に改善されてきています。しかしながらいまだに尊い命を奪う病気の第1位であるという厳しい状況にあることは変わっていません。

そういう状況の中で私共は「小児がんの子どもたちが安心して笑顔で生活できる社会を創りたい」という想いで 2008 年より活動を始め、小児がんの子ども達がもつ課題の解決に努めて参りました。

私共の活動は次のようなものです。

①通院の為の交通費等の補助金制度や奨学金の支援、サマーキャンプの支援、小児病棟の学習室の整備等行うことで、「小児がん経験者のQOL 向上」に取り組んでいます。

②また、難治の小児がんを含めて小児がんの治癒率向上のための研究支援を行なっています。

③ウォーキングやチャリティコンサートの支援等を通して小児がんの理解促進の活動を行なっています。

私共は今後とも小児がんの子ども達の可能性を拓くために活動して参ります。

皆様の暖かいご理解とご支援に心から感謝しております。

理事長 松井 秀文

小児がんの子どもとその家族をサポート



↑当法人が支援する「ゴールドリボンウォーキング 2016」in 日比谷公園。



↑福島医大小児がん患者・家族会のキャンプ。山形県湯野浜温泉で家族と一緒に。

←「神経芽腫の会」のキャンプでは野草茶づくりを体験。



↓小児病院に寄贈した子ども達のためのゴールドリボン車いす。

